

事務事業名	地下水水質管理事業		会計	一般会計	実施区分	継続
			事業種別	政策	開始	終了
H29作成課等名	環境課	H29係等名	環境保全係	H28担当課等名	環境課	
基本計画上の位置づけ	政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり			
	施策	53	環境汚染の防止			
目的	対象(誰・何を)	市内全世帯			指標名及び単位	28年度数値
	意図(どういう状態にするか)	市域の地下水の水質・水量を把握し施策立案の資料とする 市民に安心して井戸水を使用してもらう			対象指標	180
	向上させたい上位施策の成果指標	飯田市が定める環境目標の達成率(水質BOD)(%)				
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	補助件数(水道の接続が困難で、井戸水のみ使用している家庭に対する補助)		10	4	10
	成果指標	市で斡旋する水質検査を受検した世帯の数(検体数)		220	235	220
定性目標	水道管敷設のインフラ整備が進み、水道接続困難世帯に対する補助実績は減少している。飲用水目的で井戸水を利用している世帯も多く、今後も水質検査の斡旋取りまとめを行う。					
事業概要	地下水水質管理事業					
	<ul style="list-style-type: none"> 地下水(井戸水)の汚染状況の把握 定期観測井戸の継続検査の実施 井戸水を使用している家庭を対象に水質検査の斡旋 上水道、簡易水道の給水が困難な井戸水利用者への検査費用の助成 地下水賦存量と水質状況の把握 地下水モニタリング調査 					
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標
	地下水水質管理事業					
	1 地下水定期継続観測調査と公表の実施(定点観測箇所…座光寺、松尾、伊賀良(2箇所)、山本、鼎)			1 調査箇所数		1 6箇所
	2 飲用井戸水検査の斡旋			2 検査件数		2 180件
	3 上水道、簡易水道の供給困難な井戸水利用者への検査費用の助成			3 補助金交付件数		3 2件
4 地下水モニタリング(賦存量・水質等)調査の実施「リニア関係」			4 計測継続		4 4箇所	
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		1,329	1,995	1,305	0	
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他						
一般財源		1,329	1,995	1,305		
人件費計(千円)②		0	0	0	0	
正規職員所要時間						
臨時職員所要時間						
総事業費①+②		1,329	1,995	1,305	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り		地下水水質検査の補助件数は減少しているが、飲料水の安全安心を確保するためにも地下水水質検査の斡旋取りまとめの必要性は高い。将来のリニア工場の影響が懸念されることから、調査研究を継続しており、平成27年1月から地下水常時観測を開始した。				
改革改善の考え方	①問題点	リニア工場の影響が懸念される。				
	②改革提案	地下水賦存量等調査を開始する。				